

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	中野 3D-CT 分類が大腿骨転子部骨折術後の歩行能力にどのような影響を及ぼすのか
受付番号	1104
当院の研究責任者（所属）	吉野晃平（リハビリテーション技術科）
研究者等（所属）	森長咲帆、宇居旭（リハビリテーション技術科）、古永安慶（整形外科）
研究期間	2023年4月1日～2023年11月30日
調査データ対象期間	2022年6月1日～2023年2月28日
本研究の目的	これまでの骨折型の分類では骨折部の評価が困難であったのに対し、近年では中野 3D-CT 分類が用いられている。中野らは骨折部と靭帯付着部を考慮して安定型、不安定型の詳細な評価を術前から行ない、3-partB 以上の骨折を不安定型と定義している。術後急性期では疼痛含めた炎症を制限因子として歩行能力の低下をきたしている症例も多く、術後のリハビリテーション介入において骨折型を考慮すべきであるが、先行研究では中野 3D-CT 分類と術後歩行能力との関係性について検討したものは少ない。今回は、大腿骨転子部骨折に対して骨接合術を行なった症例において、中野 3D-CT 分類による骨折型と術後歩行能力の関連性を検討する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、大腿骨転子部骨折の診断を受け、当院にて骨接合術を施行した患者さん
利用する試料・情報	年齢、身長、体重、術後 1 週時点での歩行器歩行獲得の可否、平行棒歩行開始日、術後 1 週間時点における術側股関節の可動域（屈曲・伸展・内転・外転）、股関節外転筋力、Numerical Rating Scale、Functional Balance Scale
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第 257 回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2023年3月31日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から 1 か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から 1 か月

お問合せ先	電話番号 048-773-1111 (代表) 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科
-------	--